



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月2日

上場会社名 バンドー化学株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 5195 URL http://www.bando.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷 和義
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 大嶋 義孝 TEL 078-304-2920
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日 配当支払開始予定日 平成24年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	43,718	1.9	2,511	10.5	2,769	21.8	1,752	240.2
24年3月期第2四半期	42,889	0.4	2,274	△25.1	2,274	△26.1	515	△77.4

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,518百万円 (345.0%) 24年3月期第2四半期 341百万円 (△72.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	18.36	—
24年3月期第2四半期	5.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	79,085	39,970	49.5	416.14
24年3月期	79,659	39,443	48.4	401.95

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 39,168百万円 24年3月期 38,559百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
25年3月期	—	4.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	△1.6	5,000	9.4	5,000	13.8	3,200	122.2	34.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	96,427,073株	24年3月期	96,427,073株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	2,305,544株	24年3月期	497,936株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	95,410,849株	24年3月期2Q	97,912,087株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	11
4. 補足情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧州の債務危機による景気低迷の長期化や、中国やインドなどの新興国における成長の鈍化が見られ、米国においては、失業率の改善や住宅着工件数の増加があるものの、個人消費については未だ大きな伸びは見込めない状況にある等、先行きの不透明感が強まるなかで推移いたしました。また、国内経済は震災復興需要やエコカー補助金などによる景気の下支え効果はあったものの、円高を背景に輸出が減少し、個人消費も伸び悩むなど、世界経済の不透明感と相まって厳しい状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く経営環境につきましては、当初は国内における震災復興需要やエコカー補助金等に後押しされる形で、順調に推移いたしましたが、その後、世界経済の減速の影響を受け、さらに、中国における日本製品の買い控え傾向が顕在化する等、極めて厳しい状況で推移いたしました。

このような経営環境のもと、当社グループは、本年度が最終年度となる中期経営計画である“DOING MORE on the new frontier 2nd stage”の経営目標を達成すべく、国内外市場での販売拡大やコスト競争力の強化に注力するとともに、需要変動に応じて機敏かつ柔軟に各種の施策を鋭意展開してまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は437億1千8百万円（前年同期比1.9%増）となり、営業利益は25億1千1百万円（前年同期比10.5%増）、経常利益は27億6千9百万円（前年同期比21.8%増）、四半期純利益は17億5千2百万円（前年同期比240.2%増）となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

[伝動事業]

自動車用伝動ベルト製品：補機駆動用伝動ベルトにつきましては、国内においては需要が減少傾向にあるものの、アジアおよび北米の自動車の需要拡大に牽引される形で、前年同期に比べ販売は大幅に増加いたしました。補機駆動用伝動システム製品につきましても、オートテンショナ、一方向クラッチ内蔵プーリー（バンドー・スムーズ・カップラー）などの販売が、自動車メーカーの生産回復により、前年同期に比べ増加いたしました。

一般産業用伝動ベルト製品：産業機械用Vベルトにつきましては、先行きの不透明感に伴う設備投資抑制の影響を受け、前年同期に比べ販売が減少いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は280億3百万円（前年同期比4.9%増）、セグメント利益は21億2百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

[マルチメディアパーツ事業]

マルチメディアパーツ事業につきましては、欧州経済の低迷、米国経済の回復の遅れなどの影響を受け、電子写真出力機器メーカーの生産が落ち込み、クリーニングブレード、精密ベルト等の販売が前年同期に比べ減少いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は40億6千4百万円（前年同期比12.5%減）、セグメント損失は7千5百万円（前年同期はセグメント損失1億2百万円）となりました。

[産業資材事業]

産業資材事業につきましては、国内では当社の特長製品である急傾斜用コンベヤベルトの販売が大幅に増加し、また、東南アジア地域における運搬ベルトの販売も前年同期に比べ増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は87億2千7百万円（前年同期比4.8%増）、セグメント利益は4億7千9百万円（前年同期比225.5%増）となりました。

[化成品事業]

化成品事業につきましては、装飾表示用フィルムの販売は増加いたしました。合皮やレザーをはじめとする工業用フィルムの販売は前年同期に比べ減少いたしました。また、医療関連では、顧客の生産が減少した影響を受け、医療用フィルムの販売が前年同期に比べ大幅に減少いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は24億5百万円（前年同期比1.4%減）、セグメント利益は7千万円（前年同期比42.3%増）となりました。

[その他事業]

その他事業につきましては、金属ナノ粒子の製造・販売などの新規事業のほか、ロボット関連デバイス事業やゴルフ場の経営などを行っておりますが、当事業の売上高は7億5千3百万円（前年同期比37.0%減）、セグメント利益は3千9百万円（前年同期比49.0%減）となりました。

なお、セグメントの業績については、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

欧州経済の低迷や中国、インド等の新興国における成長の鈍化に加え、直近での中国における自動車メーカー、OA機器メーカーの減産等の影響を総合的に検討致しました結果、通期の業績予想が前回公表した予想を下回る見込みであるため、平成25年3月期の通期業績予想を以下の通り修正いたします。

詳細につきましては、本日(平成24年11月2日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	87,900	6,200	6,100	4,000	41.70
今回発表予想 (B)	85,000	5,000	5,000	3,200	34.00
増減額 (B-A)	△2,900	△1,200	△1,100	△800	
増減率 (%)	△3.3	△19.4	△18.0	△20.0	
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	86,372	4,570	4,391	1,440	14.84

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,121	11,132
受取手形及び売掛金	17,495	18,035
商品及び製品	6,499	6,161
仕掛品	1,381	1,424
原材料及び貯蔵品	2,014	1,959
繰延税金資産	362	448
その他	1,677	1,600
貸倒引当金	△30	△30
流動資産合計	40,521	40,730
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,538	9,413
機械装置及び運搬具(純額)	9,223	9,193
土地	6,865	6,430
建設仮勘定	1,562	1,782
その他(純額)	1,195	1,159
有形固定資産合計	28,385	27,979
無形固定資産		
ソフトウェア	960	738
その他	309	277
無形固定資産合計	1,270	1,016
投資その他の資産		
投資有価証券	7,371	7,179
繰延税金資産	878	909
その他	1,337	1,371
貸倒引当金	△106	△101
投資その他の資産合計	9,481	9,359
固定資産合計	39,137	38,355
資産合計	79,659	79,085

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,209	15,750
短期借入金	4,761	4,853
未払法人税等	358	709
その他	5,374	5,081
流動負債合計	26,704	26,395
固定負債		
長期借入金	6,834	6,189
社債	3,000	3,000
退職給付引当金	2,153	2,083
その他	1,522	1,447
固定負債合計	13,511	12,720
負債合計	40,215	39,115
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,951	10,951
資本剰余金	3,537	3,537
利益剰余金	30,170	31,538
自己株式	△161	△656
株主資本合計	44,498	45,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	475	150
為替換算調整勘定	△6,415	△6,353
その他の包括利益累計額合計	△5,939	△6,203
少数株主持分	884	802
純資産合計	39,443	39,970
負債純資産合計	79,659	79,085

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	42,889	43,718
売上原価	31,235	31,931
売上総利益	11,654	11,787
販売費及び一般管理費	9,380	9,275
営業利益	2,274	2,511
営業外収益		
受取利息	20	33
受取配当金	82	56
持分法による投資利益	307	326
その他	144	209
営業外収益合計	554	624
営業外費用		
支払利息	167	138
為替差損	140	—
その他	246	228
営業外費用合計	554	367
経常利益	2,274	2,769
特別利益		
固定資産売却益	3	4
その他	—	0
特別利益合計	3	4
特別損失		
減損損失	472	167
固定資産除却損	136	—
その他	640	37
特別損失合計	1,249	205
税金等調整前四半期純利益	1,027	2,568
法人税、住民税及び事業税	515	752
法人税等調整額	△31	33
法人税等合計	483	786
少数株主損益調整前四半期純利益	543	1,781
少数株主利益	28	29
四半期純利益	515	1,752

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	543	1,781
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△195	△325
為替換算調整勘定	△42	72
持分法適用会社に対する持分相当額	35	△10
その他の包括利益合計	△202	△262
四半期包括利益	341	1,518
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	313	1,488
少数株主に係る四半期包括利益	27	30

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,027	2,568
減価償却費	2,305	2,157
減損損失	472	167
のれん及び負ののれん償却額	14	△4
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△13	△4
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	30	△72
受取利息及び受取配当金	△102	△89
支払利息	167	138
為替差損益 (△は益)	15	23
持分法による投資損益 (△は益)	△307	△326
固定資産除売却損益 (△は益)	815	47
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,428	△467
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△692	337
仕入債務の増減額 (△は減少)	289	△427
その他	△722	△91
小計	1,872	3,956
利息及び配当金の受取額	135	116
利息の支払額	△151	△142
法人税等の支払額	△1,100	△597
法人税等の還付額	0	200
営業活動によるキャッシュ・フロー	757	3,534
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△18	△284
有形固定資産の取得による支出	△2,753	△2,285
有形固定資産の売却による収入	103	488
無形固定資産の取得による支出	△114	△68
投資有価証券の取得による支出	△6	△43
子会社株式の取得による支出	—	△101
その他	9	11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,779	△2,283
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,590	33
長期借入れによる収入	417	850
長期借入金の返済による支出	△324	△1,414
自己株式の取得による支出	△0	△494
配当金の支払額	△391	△383
少数株主への配当金の支払額	△10	△8
その他	△126	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,028	△1,421
現金及び現金同等物に係る換算差額	△71	△95
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,121	△265
現金及び現金同等物の期首残高	13,873	11,022
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,751	10,756

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計
	伝動事業	マルチメディア パーツ事業	産業資材事業	化成品事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	26,668	4,643	8,324	2,424	42,061	828	42,889
セグメント間の内部 売上高または振替高	31	1	4	14	51	368	420
計	26,699	4,645	8,328	2,439	42,113	1,196	43,309
セグメント利益 又は損失(△)(注2)	2,140	△102	147	49	2,235	77	2,312

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主として新規事業であります。

2. セグメント利益について、新算定方法に組み替えて表示しております。これにより、従来の算定方法に比べて、伝動事業において1,320百万円、マルチメディアパーツ事業において459百万円、産業資材事業において461百万円、および化成品事業において139百万円、それぞれセグメント利益が減少しております。算定方法の変更の内容につきましては、「II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)」の「3. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照下さい。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,235
「その他」の区分の利益	77
全社費用(注)	45
その他の調整額	△84
四半期連結損益計算書の営業利益	2,274

(注) 全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と実績発生額との差額であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	伝動事業	マルチメディア アパーツ事業	産業資材事業	化成品事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	27,936	4,064	8,711	2,403	43,115	602	43,718
セグメント間の内部 売上高または振替高	67	—	15	1	84	150	235
計	28,003	4,064	8,727	2,405	43,200	753	43,954
セグメント利益 又は損失(△)	2,102	△75	479	70	2,577	39	2,616

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主としてロボット関連デバイス事業他であります。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,577
「その他」の区分の利益	39
全社費用(注)	△87
その他の調整額	△17
四半期連結損益計算書の営業利益	2,511

(注) 全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と実績発生額との差額であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの利益または損失の測定方法の変更)

当社の本社および研究開発に係る費用等の全社費用につきましては、前連結会計年度まで各報告セグメントに配賦してはおりませんでしたが、業績管理体制の見直しにより、第1四半期連結会計期間より一定の配賦率を用いて各報告セグメントに配賦する方法に変更しております。

前年同期の新算定方法ベースの組替数値につきましては、「I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)」の「1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報」に記載しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

「その他」の区分の事業用資産について、回収可能価額が帳簿価額を下回ったため、当第2四半期連結累計期間において、減損損失167百万円を計上しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年8月3日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)により自己株式を取得することを決議し普通株式1,800,000株を取得いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が493百万円増加しております。

(7) 重要な後発事象

当社は、平成24年10月25日開催の取締役会において、当社の連結子会社である東日本バンドー株式会社と北海道バンドー株式会社の合併、および当社の連結子会社である西日本バンドー株式会社と九州バンドー株式会社が合併することを決議いたしました。

1. 合併の目的

伝動ベルト・運搬ベルト・ポリウレタン機能部品などを取り扱う東日本バンドー株式会社と北海道バンドー株式会社および西日本バンドー株式会社と九州バンドー株式会社を統合することで、一般産業市場および補修市場全般における営業拠点の再編成を含む営業体制の強化を図るとともに、連結経営の効率化と競争力向上を図ります。

2. 合併の要旨

①東日本バンドー株式会社と北海道バンドー株式会社の合併

(1) 合併の日程

合併決議取締役会	平成24年10月25日
合併契約締結	平成24年10月25日
合併契約書承認株主総会	平成24年11月15日
合併期日	平成25年4月1日

(2) 合併方式

東日本バンドー株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、北海道バンドー株式会社は解散いたします。なお、合併比率については、直近の決算期（平成24年3月）の確定した決算に基づく株式交換比率により、東日本バンドー株式会社の株式を北海道バンドー株式会社の株主に割当交付いたします。

(3) 合併後の会社の名称

東日本バンドー株式会社

②西日本バンドー株式会社と九州バンドー株式会社の合併

(1) 合併の日程

合併決議取締役会	平成24年10月25日
合併契約締結	平成24年10月25日
合併契約書承認株主総会	平成24年11月15日
合併期日	平成25年4月1日

(2) 合併方式

西日本バンドー株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、九州バンドー株式会社は解散いたします。なお、合併比率については、直近の決算期（平成24年3月）の確定した決算に基づく株式交換比率により、西日本バンドー株式会社の株式を九州バンドー株式会社の株主に割当交付いたします。

(3) 合併後の会社の名称

西日本バンドー株式会社

3. 合併当事会社の概要

①東日本バンドー株式会社と北海道バンドー株式会社の合併

(平成24年3月31日現在)

	存続会社	消滅会社
商号	東日本バンドー株式会社	北海道バンドー株式会社
事業内容	伝動ベルト・運搬ベルト・ポリウレタン機能部品などの加工、販売	伝動ベルト・運搬ベルトなどの加工、販売
本店所在地	東京都中央区	札幌市豊平区
資本金	72百万円	30百万円
決算期	3月31日	
大株主および持株比率	バンドー化学(株) 74.7% ※	バンドー化学(株) 100% ※

※大株主および持株比率については、平成24年10月25日現在の比率。

②西日本バンドー株式会社と九州バンドー株式会社の合併

(平成24年3月31日現在)

	存続会社	消滅会社
商号	西日本バンドー株式会社	九州バンドー株式会社
事業内容	伝動ベルト・運搬ベルト・ポリウレタン機能部品などの加工、販売	伝動ベルト・運搬ベルト・ポリウレタン機能部品などの加工、販売
本店所在地	大阪市淀川区	福岡市東区
資本金	90百万円	60百万円
決算期	3月31日	
大株主および持株比率	バンドー化学(株) 88.9% ※	バンドー化学(株) 100% ※

※大株主および持株比率については、平成24年10月25日現在の比率。

4. 会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)および「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針10号 平成20年12月26日)に基づき、共通支配下の取引として処理を予定しております。

4. 補足情報

[海外売上高]

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

	アジア	その他	計
I 海外売上高(百万円)	13,787	4,035	17,823
II 連結売上高(百万円)			43,718
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	31.5	9.2	40.8

- (注) 1. 海外売上高は、当社および連結子会社の日本以外の国または地域に対する売上高であります。
 2. 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。
 (1) 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
 (2) 各区分に属する主な国または地域
 アジア……………中国、タイ、韓国、インドネシアほか
 その他……………米国、ヨーロッパ、オセアニア、中南米ほか